

神のみぞ知る
未知なる世界 \Rightarrow 現実のこ

どうせわからない、ふれられない

たのXを確率変数, random number と呼ぶ
変数と呼ばいけど変数じゃない,



↑ なぜか大文字

データを生成する仕組み,

関数のこ

①

この仕組みがわからないから
とりあえずXとあて

②

データの組, x_i と

既知の定数で与える関数

のこを推定量, estimator と呼ぶ。

③

たとえば平均 $\bar{x} = \frac{1}{n} \sum x_i$ とか

分散 $s^2 = \frac{1}{n} \sum (x_i - \bar{x})^2$ かなんぞOK

値が降ろく子,
これを統計では観測値,
または単に「データ」と呼ぶ
みんなさあれ子のは

このデータなり

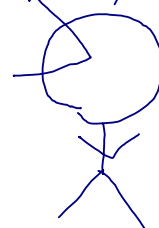
$x_1, x_2, x_3, \dots, x_n$

なぜか小文字

プロットすると



な感じ



観測おれ

地上

① X がどうなるかわからないので

なにかでそれを関数で近似する

この関数にはふつう確率分布関数が使われる
既知の

たとえば正規分布 $N =$

とか 
な関数

未知(unknown) に対して ~~定数~~
(fix)

なパラメータ

X が N に従うこと $X \sim N(\mu, \sigma)$ と書く μ, σ はパラメータ
と決めてやること を
→ 白紙でやること!

こうすると、 X の仕組みを調べるというのは、

とりもたずさが 推定量, estimator で

パラメータを 特定 することにはかならない ←

これを統計の世界では

統計的推測,

Statistical Inference
と呼ぶ